

望月社会保険労務士事務所
代表・特定社会保険労務士 望月 正也

e-mail info@mo-mochizuki.com
tel 029-875-4326 fax 029-875-4371

今日から、16歳以上の自転車運転者の交通違反に「青切符」を交付する新制度が始まります。悪質走行を取り締まり、事故を防ぐのが目的だそうで、走行中にスマートフォンを使用する「ながらスマホ」など計113種類の交通違反が規定され、悪質・危険な場合、警察官の指導・警告に従わない場合などに反則金が科されます。新しい制度でも、交通違反の種類や取り締まり方法に変更は生じず、変わるのは摘発後の流れが迅速化することの様です。「青切符」による手続きは反則金を納付すれば終了し、前科がつくことはありません。とは言え、制度の対象外となる酒酔い運転等の24種類の重大な違反は、これまでと同様に赤切符（刑事手続き）によって処理されますので、ご注意ください。

「働き方改革関連法施行後5年の総点検」の結果が公表されました

厚生労働省から、令和7年10月に実施した「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（以下「働き方改革関連法」という。）施行後5年の状況を把握するため、労働者を対象とするアンケート調査、企業・労働者を対象とするヒアリング調査」に関する結果の取りまとめが公表されました。

1. 労働時間等に関する労働者の意識・意向アンケート調査（有効回収数3,000）より

今後の労働時間に対する意向に関する内訳は以下で、現状維持を望む割合が最も多くなりました。

① 増やしたい、やや増やしたい：全体の10.5%

理由は多い順に「たくさん稼ぎたいから」、「自分のペースで仕事をしたいから」、「残業代がないと家計が厳しいから」でした。

② このままでよい：全体の59.5%

理由は多い順に「自分の仕事と生活のバランスを変えたくないから」、「収入を維持したいから」、「これ以上労働時間が増えると体調に影響が出るから」でした。

③ 減らしたい、やや減らしたい：全体の30.0%

理由は多い順に「自分の時間を持ちたいから」、「自分の健康を害しないため」、「長時間労働をしても収入が割に合わないから」でした。

2. 企業ヒアリング調査（327社）より

① 増やしたい：53社

理由は多い順に「業務の性質の観点から」、「受注量を増やす観点から」、「労働者の希望の観点から」等でした。

② 現状のままでいい：201社

理由は多い順に「現在の業務量との観点から」、「労働者の健康確保・ワークライフバランスの観点から」、「人材確保・定着の観点から」等でした。

③ 減らしたい：73社

理由は多い順に「人材確保・定着の観点から」、「労働者の健康確保・ワークライフバランスの観点から」、「人件費抑制の観点から」等でした。

また、「労働者側から「労働時間を増やしたい」との声があがることがあるか」に対しては、「あり」が140社、「なし」は187社と、今後の動向が注目を集めそうです。

【参考】

「働き方改革関連法施行後5年の総点検」の調査結果を公表します

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000073981_00060.html